

# 兵庫県におけるミドリヒョウモン 黒色型について 木村三郎

## 1、はじめに

ミドリヒョウモン *Argynnis panhia* は、兵庫県全域に分布する普通種である。

本種の♀には♂と同色の地色を持つ橙色型(正常型)と、翅の表面がまったく見られなくなる黒色型の2型があることが古くより知られている。県内においては1953年の越智研一郎氏<sup>1)</sup>によって初めて記録され、その後いままでに6例報告されている。

筆者は養父郡関宮町の杉ガ沢(標高750m)において1980年8月15日に黒色中間型を採集しこの♀蝶の飼育によって1981年6月2日温室にて1♀完全黒色型が羽化した。ここに過去の文献記録と虫友による、未発表採集記録や私信等を合わせ整理し、今後の県内における調査のための資料として御活用いただければ幸である。

本文に先だち、本種について引用文献中の淀江賢一郎氏<sup>6)</sup>の労作におうところが多く厚くお礼申しあげる。

## 2、黒色型の定義

黒色型の定義については淀江賢一郎氏がすでに「すかしば」No.15:11~16に発表されているのでおもにそれを引用させていただいた。本報でも1つは藤岡知夫(1975)による大図鑑のプレートを利用して次のように定義しておくことにする。

PL92・No.9が完全黒色型であり、No.8は黒色中間型No.5・12程度では黒色型とは言い難い。

もう1つは川副昭人・若林守男(1976)原色日本蝶類大図鑑のプレート第45図版の2d(暗化型)とされているのは黒色中間型とする。

## 3、生態

年1回の発生で平地では6月の中旬頃から発生し、多くの山地では7月に入ってから目立ち始める。秋期にかけて♀が多く見られるようになる。

樹林帯の溪谷沿いや山地路上のやや開けた場所によく見られる。吸蜜源としていままでにウツギ(白) シシウド(白) オカトラノオ(白) ヒヨドリバナ(白) クリ(淡黄色) イボタノキ(白) セリ(白) 各種アザミ(紅紫色) ソバ(白) コスモス(白)が確認できた。

いままでに観察した交尾飛翔型式は♂+♀で1981

年宍粟郡安富町三坂、1980年飾磨郡夢前町菅生潤において確認した。

自宅にて採卵飼育したところ卵期12日間で卵殻をすこしかじるほかスミレを食べず越冬し翌春スミレの芽だちとともに摂食を始め好んでタチボスミレを食べた。

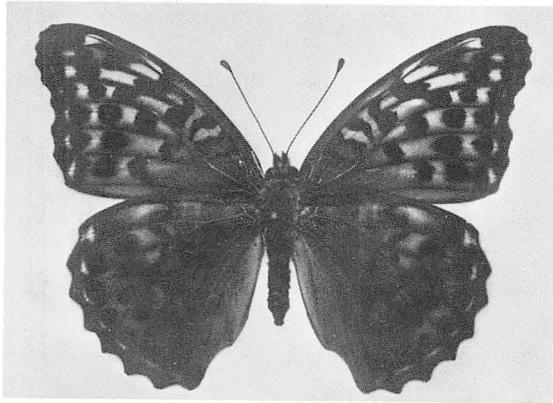
## 4、分布

データ一中、採集地の標高は確認できたものにつけ加えた。なお産地の番号は地図の番号と一致する。

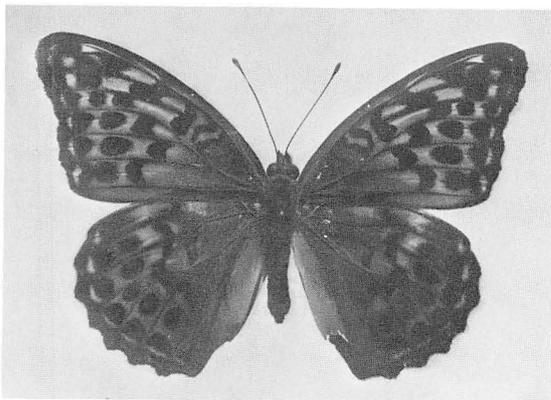
- |                                  |              |                       |
|----------------------------------|--------------|-----------------------|
| ①水上郡神楽村栗鹿山                       | 0-0-1953     | 越智研一郎 <sup>1)</sup>   |
| ②養父郡関宮町鉢伏山(1200m)                | 12-VII-1955  | 吉阪 道雄 <sup>2)</sup>   |
| ③朝来郡生野町段ガ峯(1100m)                | 8-VII-1956   | 山本 広一 <sup>2)</sup>   |
| ④川西市妙見新滝                         | 28-VII-1977  | 赤山 敦夫 <sup>4)</sup>   |
| ⑤神戸市長田区一里山町                      | 25-VI-1954   | 松本 健嗣 <sup>5)</sup>   |
| ⑥神戸市垂水区植谷町                       | 15-IX-1963   | 大谷 泉 <sup>5)</sup>    |
| ⑦神崎郡市川町上小田(450m)                 | 27-VI-1978   | 花岡 正                  |
|                                  |              | (完全黒色型)               |
| ⑦ " "                            | 27-VI-1978   | 花岡 正                  |
|                                  |              | (黒色中間型)               |
| ⑧佐用郡三日月町三日月(250m)                | 15-IX-1979   | 広利 雅美                 |
|                                  |              | (黒色中間型)               |
| ⑨佐用郡三日月町土文(250m)                 | 0-X-1979     | 鎌谷 重喜                 |
|                                  |              | (完全黒色型)               |
| ⑩養父郡関宮町杉ガ沢高原(750m)               | 22-VI-1980   | 相坂 耕作                 |
|                                  |              | (完全黒色型)               |
| ⑩ " "                            | 15-VIII-1980 | 木村 三郎                 |
|                                  |              | (黒色中間型)               |
| ⑩ " (Bred)                       | 2-VI-1981    | 木村 三郎                 |
|                                  |              | (完全黒色型)               |
| ⑩ <sup>2)</sup> 宍粟郡安富町三坂(120m)   | 5-VII-1981   | 木村 三郎                 |
|                                  |              | (黒色中間型)               |
| ⑩ <sup>2)</sup> 神崎郡大河内町砥峯(850m)  | 9-VIII-1981  | 広畑 政己                 |
|                                  |              | (黒色中間型)               |
| ⑩ <sup>2)</sup> 神戸市六甲山系山地帯(800m) |              | 尾崎 勇                  |
|                                  |              | 完全黒色型<黒色中間型 比較的多いとの私信 |

## 5、飼育について

温室にて早期に飼育したためデーターははぶかせていただいた。羽化した個体は♂が多く黒色中間型の母蝶から完全黒色型1頭、黒色中間型<正常型1頭、正常型2頭であった。



(Bred 2-VI-1981 杉ガ沢) Col 木村三郎



(5-VII-1981 安富町三坂) Col 木村三郎

6、おわりに

以上、兵庫県における既知産地を分布図に表わしてみた。低地から山地まで広く分布していることが明らかである。しかし採集地がかたより未調査の空白地域が多く真の分布を反映しているとは思えない。

今後多くの採集記録の発表が集結されることが望まれる。

本稿を草するにあたり標本や御支援、御助言等をいただいている相坂耕作、石井為久、岩村巖、尾崎勇、鎌谷重喜、花岡正、広畑政己、広利雅美、山本広一の諸氏に厚くお礼申し上げる。

参考文献

- 1) 越智研一郎(1953)ミドリヒョウモン♀(暗緑型)  
新昆虫 7(1): 47
- 2) 山本広一・吉阪道雄(1960)兵庫県産蝶類目録 3  
兵庫生物 4(1): 37-45
- 3) 山本広一(1971)兵庫県の蝶相 月刊むし  
3: 2-10
- 4) 大阪昆虫同好会編(1981)北摂の昆虫(1)蝶類
- 5) 松本健嗣(1981)ミドリヒョウモン雌暗灰緑型の  
採集例 きべりはむし 9巻2: 16-17
- 6) 淀江賢一郎(1981)ミドリヒョウモン黒色型♀の分  
布 すかしば (15): 11-16
- 7) 藤岡知夫(1975)日本産蝶類大図鑑 講談社 東京
- 8) 日浦 勇(1937)大阪市自然史博物館収蔵資料目録  
第1集 日本列島の蝶
- 9) 川副昭人・若林守男(1976)原色日本蝶類大図鑑  
保育社、大阪
- 10) 白水 隆(1965)原色図鑑日本の蝶 北隆社、東京
- 11) 白水 隆(1975)学研中高生図鑑昆虫1 チョウ  
学習研究社

(S.03: Saburou Kimura 飾磨郡夢前町 )

相生市の迷蝶 一部訂正について

米村 和 繁

「てんとうむし」No.5, 14頁に載せられた、相生市の迷蝶の中でヤエヤマムラサキが採集されたと発表しましたが、若林守男氏から連絡があり写真を送り同定していただいた結果、リュウキュウムラサキの♀(台湾型)と判明しました。つつしんでここに訂正いたします。また標本写真について御教示いただいた若林守男氏に改めてお礼申し上げます。

(S.29: Kazusige Yonemura 相生市 )